

資料5 白井市第2次環境基本計画の進捗状況について（平成26年度末現在 目標達成状況）＜訂正版＞

＜訂正事項＞ ①平成27年度第1回環境審議会で頂いたご意見を踏まえ、最終目標値（平成32年度）を併記しました。
 ②「光化学オキシダントの基準超過日数」について、千葉県から平成26年度値の公表がありましたので結果を追記しました。

環境目標	環境指標	現 状 (H22)	目標の視点	中間目標 (H27)	最終目標 (H32)	実 績 (H26末)	中間目標を達成できなかった場合の理由・要因等	主管課
1 農地や里山を守ろう	農用地面積 (ha)	903	→ 現状維持	903	903	897	都市化の進行に伴い、農業振興地域内の農用地を除外及び転用して、開発事業（住宅や事業所等の建設）が行われたため、目標を達成できなかった。	農政課
	樹林地面積 (ha)	524	→ 現状維持	524	524	462	都市化の進行や管理の困難化に伴い、樹林地の伐採や跡地に開発事業が進んでいるため、目標を達成できなかった。	農政課
2 緑の環境を守ろう	都市公園面積 (㎡)	394,361	↑ 増加	472,500	472,800	474,274		都市計画課
	市域全体の緑被面積 (ha)	1,877	→ 現状維持	1,877	1,877	1,810	宅地開発事業等により、農地・山林ともに減少傾向であるため、目標を達成できなかった。	都市計画課
	緑被率 (%)	53	→ 現状維持	53	53	51	宅地開発事業等により、農地・山林ともに減少傾向であるため、目標を達成できなかった。	都市計画課
	公園数 (箇所)	68	↑ 増加	71	74	77		都市計画課
	緑地数 (箇所)	29	↑ 増加	30	35	36		都市計画課
	市民の森 (箇所)	3	→ 現状維持	3	3	3		都市計画課
	緑地保全協定締結数 (件)	5	→ 現状維持	5	5	6		都市計画課

環境目標	環境指標	現 状 (H22)	目標の視点	中間目標 (H27)	最終目標 (H32)	実 績 (H26末)	中間目標を達成できなかった場合の理由・要因等	主管課
3	水辺の環境を守ろう 湧水保全箇所数（箇所）	1	↑ 増加	3	3	1	湧水の保全箇所については、協議・検討中のため、目標を達成できなかった。	環境課 文化課
4	生き物の環境を守ろう 樹林・樹木指定数（本）	2	↑ 増加	4	6	2	指定対象となるような樹木が確認できなかったため、目標を達成できなかった。	環境課 文化課
	オオハクチョウの飛来数（羽）	21	→ 現状維持	21	21	25		環境課
	オオタカの営巣（箇所）	3	→ 現状維持	3	3	不明	情報取得や目視確認には至らなかった。	環境課
5	自然と触れ合おう イベント開催数（回）	3	→ 現状維持	3	3	0	市講座、スポーツレクリエーションの事業内容を充実したことにより未実施となった。	生涯学習課
	市民講座開催数（回）	5	↑ 増加	7	10	9		生涯学習課
	スポーツ・レクリエーション（回）	10	↑ 増加	12	15	2	子ども会、青少年相談員等との連携により、自然の中で生きる力を育む房総アドベンチャー及びウォークラリーを行ったが、目標数には達しなかった。	生涯学習課
6	すがすがしい空気や静けさを守ろう 光化学オキシダントの基準超過日数（日）	76	↓ 削減	57	38	89	猛暑の影響等により目標を達成できなかった（前年度は84件）。	環境課
	市内の光化学スモッグ注意報発令件数（件）	4	↓ 削減	1	1	4	猛暑の影響等により目標を達成できなかった。	環境課
	北総線2駅（白井駅、西白井駅）の利用者人数（人/日）	11,534	↑ 増加	12,000	15,000	11,066	目標に達しなかったため、今後も利用者の増加が図れるように努める。	企画政策課
	市循環バス（人/年）	139,758	↑ 増加	149,000	159,000	176,948		企画政策課
	道路に関する苦情件数（件）	13	↓ 削減	10	10	15	道路の老朽化が進み、道路に亀裂や陥没箇所が見受けられ、それらに関する騒音や振動といった苦情が増加したため。	道路課
	公害苦情件数など（件/年）	123	↓ 削減	115	100	141	騒音・振動に係る苦情の増加により目標を達成できなかった。	環境課

環境目標	環境指標	現 状 (H22)	目標の視点	中間目標 (H27)	最終目標 (H32)	実 績 (H26末)	中間目標を達成できなかった場合の理由・要因等	主管課
7 河川や地下水などの水を改善しよう	河川の水質：神崎川(BOD)	2.9	↓ 低減	2.0	2.0	2.0		環境課
	河川の水質：二重川(BOD)	1.1	↓ 低減	1.0	1.0	2.1	水質改善に取り組んできたものの目標は達成できなかった。	環境課
	河川の水質：金山落(BOD)	1.2	↓ 低減	1.0	1.0	2.0	水質改善に取り組んできたものの目標は達成できなかった。	環境課
	河川の水質：下手賀沼(COD)	4.6	↓ 低減	4.0	4.0	6.2	水質改善に取り組んできたものの目標は達成できなかった。	環境課
	異常水質発生件数(件)	6	↓ 削減	1	1	1		環境課
	公共下水道処理人口(人)	53,341	↑ 増加	55,754	56,972	52,912	千葉ニュータウン区域人口が大幅に減少したため。	上下水道課
	公共下水道普及率(%)	86.5	→ 現状維持	86.8	86.6	84.2	千葉ニュータウン区域人口が大幅に減少したため。	上下水道課
	合併処理浄化槽処理人口(人) * 下水道供用開始区域を除く	4,974	↑ 増加	5,358	5,828	6,378		上下水道課
	合併処理浄化槽普及率(%) * 下水道供用開始区域を除く	8.1	↑ 増加	8.4	8.9	10.7		上下水道課
	地下水汚染浄化対策実施箇所数	1	→ 現状維持	1	1	0	浄化施設設置地点における浄化が完了したため。	環境課
地下水位(代表TP+m)	14.96	→ 現状維持	14.96	14.96	18.36	地下水位は常に変動しており、目標は達成できなかった。	環境課	

環境目標	環境指標	現 状 (H22)	目標の視点	中間目標 (H27)	最終目標 (H32)	実 績 (H26末)	中間目標を達成できなかった場合の理由・要因等	主管課
8 美しく安心して住める環境を守ろう	駐輪場利用台数（台/日）	2,600	↑ 増加	2,900	3,200	4,252		市民安全課
	放置自転車撤去数（台）	739	↓ 削減	550	370	254		市民安全課
	花いっぱい運動参加団体数（団体）	52	↑ 増加	60	65	54	新規加入の促進に取り組んだものの目標の達成には至らなかった。	環境課
	地区計画の策定数（地区）	13	↑ 増加	14	16	14		都市計画課
	ごみの不法投棄回収量（トン）	59	↓ 削減	45	45	35		環境課
9 郷土の歴史や文化を生かそう	史跡や名所、自然を巡る散策コースの設定数(コース)	20	↑ 増加	21	22	20	平成27年度に新規コースを設定する計画としている。	文化課
	文化財の保護・理解に関する講座数（回）	18	↑ 増加	23	23	34		文化課
	指定文化財説明看板・案内・誘導看板の設置数（基）	19	↑ 増加	21	22	26		文化課

環境目標	環境指標	現 状 (H22)	目標の視点	中間目標 (H27)	最終目標 (H32)	実 績 (H26末)	中間目標を達成できなかった場合の理由・要因等	主管課
10 ごみを削減しよう	生ごみ肥料化容器購入助成延べ件数 コンポスト（件）	1,758	↑ 増加	1,860	1,960	1,826	累計目標であり、平成27年度も普及啓発に努める。	環境課
	生ごみ肥料化容器購入助成延べ件数 機械式（件）	475	↑ 増加	570	670	536	累計目標であり、平成27年度も普及啓発に努める。	環境課
	ごみの排出量（g/人・日）	499	↓ 削減	470	460	501	排出量削減の普及啓発に努めたが取り組みが進まなかった。	環境課
	家庭ごみ再資源化率（%）	25.3	↑ 増加	28.0	31.0	22.9	分別排出の普及啓発に努めたが取り組みが進まなかった。	環境課
	ごみ減量化・リサイクルなどに関する市民 講座開催数（回）	3	→ 現状維持	3	3	7		環境課
11 水循環を確保しよう	家庭や事業所における上水使用量（m3/ 人）	92	↓ 削減	89	86	95	猛暑の影響が考えられる。	上下水道課
	公共施設雨水利用施設数（施設数）	1	↑ 増加	2	2	2		管財契約課
12 エネルギーを有効に利用しよう	市有施設電力使用量（kwh）	5,598,932	↓ 削減	5,267,128	5,267,128	5,416,701	初夏（5、6月）の高温と初冬（12月～1月上旬）の低温により冷暖房等の使用が増えたためと考えられる。	管財契約課 環境課
	家庭用・事業用都市ガス使用量（m3/人）	874	↓ 削減	830	786	881	平成26年度は、家庭用を中心に、供給戸数の増加率を上回る使用量の増加があったため目標を達成できなかった。	環境課
	クリーンエネルギー利用施設数（施設数）	3	↑ 増加	5	9	4	太陽光発電4施設（保健福祉センター、白井第二小学校、白井中学校、西白井複合センター）にとどまり、目標達成に至らなかった。	管財契約課

環境目標	環境指標	現 状 (H22)	目標の視点	中間目標 (H27)	最終目標 (H32)	実 績 (H26末)	中間目標を達成できなかった場合の理由・要因等	主管課
13 環境を知り、 学び、行動し よう	小・中学校の環境学習教材作成配布数 (種)	1	↑ 増加	2	2	2		環境課
	小・中学校の環境学習教材作成配布数(配 布数)	653	↑ 増加	1,300	1,300	1,472		環境課
	環境に関する市民講座(回)	1	↑ 増加	3	3	5		環境課
	イベントの実施数(回)	2	↑ 増加	4	4	2	(主催者側の一員として)夏休み子ども環境学習及 び手賀沼統一クリーンデイを開催したが目標には達 しなかった。	環境課
	こどもエコクラブ登録数(件)	2	↑ 増加	3	4	2	前年度から増加しなかったため目標を達成できな かった。	環境課
	環境白書の発刊数(冊)	150	↓ 削減	100	100	0		環境課
14 環境に配慮し たライフスタ イルを実践し よう	環境フォーラム開催回数(回)	1	→ 現状維持	1	1	1		環境課
	環境保全関係活動団体数(団体)	11	↑ 増加	13	15	11	前年度から増加しなかったため目標を達成できな かった。	環境課
	グランドワーク事業実施数(回)	1	↑ 増加	2	2	1	新たなグランドワーク事業の実施はなく、目標を達 成できなかった。	環境課
15 地球規模で環 境を考えよう	市の事務事業による温室効果ガス排出量 (kg)	4,379,085	↓ 削減	4,095,061	4,095,061	4,228,289	排出源の約7割を占める電力使用において、初夏 (5、6月)の高温と初冬(12月~1月上旬)の低温 により冷暖房等の使用が増えたためと考えられる。	環境課
	環境分野における国際交流事業数(事業 数)	1	→ 現状維持	1	1	1		環境課
	市内事業者の国際規格など認証取得数(事 業者数)	13	↑ 増加	18	23	14	平成26年度はホームページ、広報で補助制度の周知を したが新規に取得した事業者は無かった。	環境課 商工振興課